

工場・倉庫のLED化に 更新コストを削減できる E39口金対応「水銀灯型LED投光器」

東京電装株式会社（代表取締役：三島 隆繁、東京都渋谷区恵比寿 1-18-16）は、高天井用の水銀灯をLED化するために最適な、E39口金対応のLEDランプSKM-135Eおよびステイ取り付け型のSKM-135の2タイプを7月1日より発売する。

特許取得の特殊リフレクターを搭載した東京電装のLED投光器は、水銀灯置き換え需要向けに開発され、実映で120度の広い照射範囲を誇る。価格はSKM-135Eが150,000円、SKM-135が180,000円。

本モデルは700W水銀灯と同程度の明るさと照射角度を持ちながら、消費電力を1/5以下の135Wに抑えたモデル。E39口金を持つSKM-135E（右写真）は、既存のソケットをそのままに配線変更で使用できるため、高い節電効果に加えて器具の更新費用や廃棄費用までを含めた、総合的なLED化コストを下げる事が可能となる。



また東京電装では、中小規模の工場や物流倉庫を中心に、無償の照明コスト診断を実施、診断書では更新コストや10年運用コストなどを可視化、適切な設備投資を行うための節電ソリューションも併せて提供している。

▼SKM-135E / 135 製品概要

水銀灯相当(W)	700W	照射角度（実映）	約120°
消費電力(W)	135W	色温度(K)	5,000K
入力電圧	AC200V	演色性(Ra)	80Ra 以上
全光束(lm)	17,550 lm	保護等級(IP)	IP66 (光源ユニット部)
直下照度 8m(Lx)	520 Lx	光源設計寿命	40,000 時間 ※1
(特許:特殊リフレクター搭載)		使用温度	-5~35℃

※1 定格寿命は平均値であり、保証値ではありません

<東京電装株式会社について>

昭和24年創業の照明器具メーカー。自社の得意分野を生かし、大手メーカーのOEM製造受託や、小ロットアッセンブリおよび塗装を受託、小ロット多品種化のニーズにこたえる量産化コンサルティングも手掛けている。

近年においては、当社の経営方針である「遊び心のあるものづくり」を目指し、照明器具を生かした異業種コラボレーションに注力している。（東京電装株式会社 ホームページ <http://www.tokyodenso.co.jp/>）

このリリースに関するお問い合わせは

東京電装株式会社 代表取締役 三島 隆繁（みしま・たかしげ）
綾瀬工場 Tel 0467-77-7931 Email contact@tokyodenso.co.jp